

ちょっこいい話

木島病院報

「元気になるための病院」 レベルアップを目指して

院長 竹内 尚人

明けましておめでとうございます。御蔭様で松寺町で 17 回目の初春を無事迎えました。

これまで多くの方に支えられたおかげと感謝しています。昨年を振り返ってみると期待された政権交代も期待はすれど、政治の低迷が続いていました。この政治の低迷は投票率の低迷が原因であり、国民一人一人に責任があると思います。低投票率だと組織にとって都合の良い人が組織票によって当選し、必ずしも国民にとって良くないのでは、というような状態が何十年も続いてきた結果、政治が低迷していったのではないかでしょうか。

さて、不透明な政治の話は置いといて、今年私たちの病院は元気になるための病院としてさらにレベルアップを目指していきます。具体的には、今までレントゲン写真を画像としてフィルムに出してきましたが、これをフィルムレス（フィルムを使わずパソコンの画面上で見られる）に春までに変更します。これにより現在デジタルデータをフィルムに出すのに要していた 4 分くらいの時間がなくなり、待ち時間の短縮につながります。次に、パソコンの容量的に一杯になってきた電子カルテの更新を検討中ですが、これを加速していって、できたら年内に行いたいと考えています。これにより診察中画面の切り替えに要していた時間が極端に短くなると思います。また、最も待ち時間が長くなっているリハビリについても拡充を検討し始めたいと考えています。平成 17 年春に増築が完成し、リハビリセンターが完成した時には広々としてこれでもう一杯になることはないだろうと思いましたが、御蔭様で大変なにぎわいで長い待ち時間がネックとなっていました。

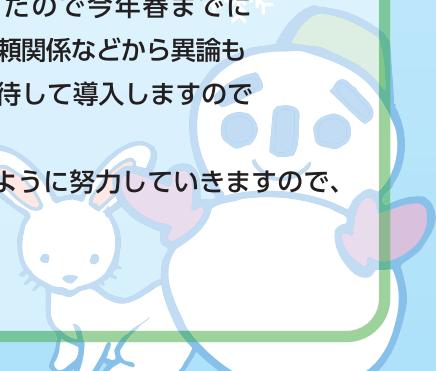
そして北岡先生のスポーツ外来の患者さんも増えてきて、リハビリ内容も多岐にわたってきました。この問題を解決するために、リハビリセンターの更なる拡充の検討を始めていきます。そこではスポーツ医学の研究ができる設備や職員のアメニティの改善になるスペースも取り入れたいと予定しています。このようなハード面だけでなくソフト面からも研修の機会を増やしたり、院内各委員会の活動を活発にして個人個人のレベルアップを図っていきたいと考えています。

最後にお知らせとお願いですが、何事も物騒な世の中になってきたので今年春までに不本意ながら監視カメラを設置することになりました。プライバシーや信頼関係などから異論もあるかと思いますが、もし万一の時とかそのようなことの抑止効果も期待して導入しますのでどうかご理解ください。

今年一年も基本理念に従い、職員全員でより良い医療を提供できるように努力していきますので、なにかお気づきのことがありましたらよろしくご指導ください。

Vol. 63

平成 23 年 1 月 4 日発行
発行：木島病院新聞委員会



注意しよう！ノロウイルス ～手洗いを徹底して感染防止～

毎月11月～春先にかけてノロウイルスが主な原因とみられる感染性胃腸炎が流行しています。ノロウイルスはたった10～100個が口に入っただけでも下痢や嘔吐・発熱などの症状が出ることがあります。そのため感染者の便などを介した二次感染の広がりに注意する必要があります。人から人への感染力は極めて強力です。そこで「ノロウイルスの特徴」・「当院での感染対策」・「家庭で出来る注意点」等をあげてみました。

① ノロウイルスの原因と治療

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は人から人への感染と、汚染した食品を介しておこる食中毒に分けられ、次のような感染経路があります。

- ・感染した人の便や嘔吐物に触れた手指を介してノロウイルスが口に入った場合
- ・便や嘔吐物が乾燥して細かなちりとなって舞い上がり、そのちりと一緒にウイルスを口から体内に取り込んだ場合
- ・感染した人が十分に手を洗わずに調理を行い、その調理済み食品を介してウイルスを体内に取り込んだ場合
- ・ノロウイルスを内臓に取り込んだカキやシジミなどの二枚貝を生または不十分な加熱処理で食べた場合

ノロウイルスへの特別な治療方法はありません。つらい症状を軽減するための処置(対症療法)が行われます。乳幼児や高齢者では下痢等による脱水症状を生じる事がありますので早めの受診が大切です。

② 予防方法

「一番の感染予防対策は手洗いです！！」特にトイレの後と食事の前には石鹼と流水で十分に手を洗いましょう。ウイルスは感染者の手を経て便器やトイレのドアノブなどに付いている可能性があります。料理をする人は調理前にも入念に手洗いをしましょう。洗う時に石鹼を十分に泡立て30秒間洗う事が望ましいです。洗い残しがないように意識して手洗いするようにしましょう。特に、手首・指と指の間・爪などに洗い残しが多く見られますので注意しましょう。意識しながら手洗いすると随分違います。

便や嘔吐物にも何億個ものウイルスが含まれています。処理する時は、使い捨て手袋・マスク・エプロンを着用することが理想です。当院での対策もしっかりしています。ノロウイルス専用バケツ(写真)も各部署に設置して迅速に対応出来るようにしています。

消毒にはウイルスを殺す次亜塩素酸ナトリウム(商品名:ハイター、ブリーチ、ミルトン等)が有効です。ただし手の消毒には適していないので注意してください。

<家庭での処理方法>

- ①タオル又は雑巾で嘔吐物や便を拭き取り、すぐにナイロン袋に入れる。
- ②薄めた次亜塩素酸ナトリウム(500mlのペットボトルにキャップ2杯分のハイターを入れて、水をいっぱい入れる)をタオル又は雑巾にかけて、汚染したところを拭き取り広範囲を消毒する。それを何度も綺麗になるまで繰り返す。※商品によりハイターの濃度が少し異なりますので、商品裏の説明をご覧下さい。
- ③使用したすべての物は、ナイロン袋に入れて密封して破棄する。※処理する人以外は近づかないようにして下さい。オムツを使用しているお子様のいる家庭では注意(手袋着用)して下さい。
- ④手袋をはずした後は、石鹼と流水で手洗いをする。※家庭に感染者がいる場合はタオルを介して感染があり得る為、タオルの共有はやめて洗濯は別々に行うのが望ましい。

私達、院内感染防止対策委員会及びスタッフは、研修会への参加や勉強会をするなどノロウイルス以外でも多くの感染対策に取り組んで努力しております。

今後も患者様・医療従事者を感染から守るために頑張っていきたいと思います。

手洗いの励行で、この冬を元気に過ごしましょう。

院内感染防止対策委員会



健康フェスタ！2010

平成22年11月28日(日)

日専同・石川部会『健康フェスタ！2010』にて
整形外科 北岡克彦が講演を行いました。



たくさんの
ご来場ありがとうございました。

地域交流会だより

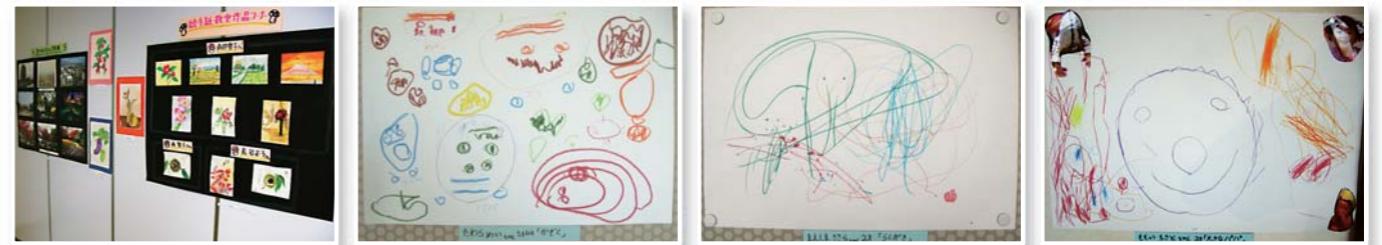
11月20日(土)第18回地域交流会
「一緒に秋を満喫しましょう!!」を開催しました。

今回は、当院管理栄養士の小西優子による講演「おいしい加賀野菜の話」で、改めて地元の食材の知識を得ることが出来ました。次に、パーファイブの皆さんによる演奏会と介護センター職員・医事課職員による体操も行い、心と身のリフレッシュが出来ました。また、同時に創作品の展示も行い、文化の秋に触れられることが出来ました。

今回多くの方々にご参加下さいまして、ありがとうございました。

次回、地域交流会もお楽しみに!!

地域交流委員会



ねりきり教室

きじま在宅介護センター

今回は、ねりきり教室を開催しましたのでご紹介いたします。

皮の部分は、求肥と言います。求肥と餡を別々に利用者さんに配り、求肥の部分を丸め、中を開き、餡を詰めます。花びらを作るため、職人さんたちは三角へらを使いますが、今回、利用者さんたちは、竹串を代用して作りました。真ん中は、黄色の求肥をざるに押し当て花粉を作ります。餡を詰めた求肥の上に花粉を乗せ、お花のねりきりの完成です。出来上がりの感想を聞いてみました。

(職人さんより)

利用者さんたちは、和菓子について知識があり大変話やすかった。

(利用者さんより)

難しかった。楽しかった。きれいに出来て面白かった。

等好評でした。これからも、いろいろな企画を計画していきたいと思います。

きじま在宅介護センター



超音波装置を導入しました!

超音波検査は心臓、腹部、婦人科領域では汎用されている検査ですが、整形外科領域においても有効な検査として最近広がってきています。

現在の超音波装置は以前のものと比べると解像度が圧倒的によくなり、股関節や靭帯・腱の状態、肉離れなどの状態なども鮮明に描出出来るようになっています。また、レントゲンでは分かりにくいような骨折、特に肋骨骨折などは超音波ではっきりとわかります。ある程度の骨折の状態なども分かれます。レントゲン検査もまだ必要ではありますが超音波検査もこれからの整形外科診療において一般的に使用されるようになるかもしれません。

当院でも最新の超音波装置を導入いたしましたので、的確な診断、治療に活用していきます。



冬ですか!?

今年の冬も大変厳しい寒さですね。

風邪など引かないように暖かくしていらっしゃいますか?

それでもレントゲン写真を撮る前は寒くとも着替えをお願いすることができます。

この画像に写っている余計なものがなんだか分かりますか?

そうです、ネックレスとズボンのファスナーです。このように診たいところに余計なものが写ると、誤診の原因になってしまいます。

そのためレントゲン写真を撮る前は着替えなどををお願いすることができますので、その際はご協力をお願いいたします!!

(撮影の際、取り外しをお願いするもの…ホッカイロ、アクセサリー類、ボタン、ヘアピン、ホックの付いた衣類、湿布など)



放射線部

今年もやります! イベント食! (・^・)/☆*。

毎年1月・8月・12月はイベント食の月です。いつもとは違ったメニューを味わえる「特別な日」です。・・・メニューは何か?・・・

1月のイベント食は「おでんバイキング」です。人気の具ナンバーワンは「大根」です。「たまご」も人気で、過去に1人で6個食べた患者さんも…体もぽかぽか温まるメニューです。

今年の「おでんバイキングの日」は1月27日(木)に決まりました。

8月のイベント食は「手打ちそばの実演」です。

2階の食堂にて職人さんによる「手打ちそば実演」を見学していただくことが出来ます。また、手打ちそばは「ざるそば」にして召し上がっていただいております。ただし「そばアレルギー」の方もいらっしゃいますので、

実施1週間前には掲示しアレルギーの方への注意勧告も行いますのでご安心下さい。

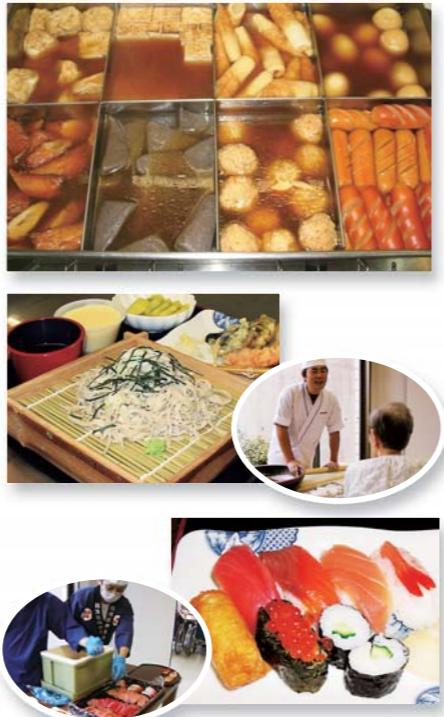
今年は8月25日(木)に実施する予定です。

12月のイベント食は「にぎり寿司バイキング」です。

にぎり寿司の種類は毎年変わりますが「甘エビ・まぐろ・いくら・サーモン」は定番で人気です。この日は「食べすぎで胸が悪くならないだろうか?」といつもとは違う心配をしなければなりませんが、患者さんのおいしい笑顔がたまらない1日もあります。

今年は12月1日(木)に実施する予定です。

お楽しみに~(^▽^*)♪



職員紹介 Staff Introduction



5月から働かせてもらっています。3年のブランクがあり不安もありましたが、皆様に丁寧に指導していただき感謝しています。3年前は療養型の病院にいたため、整形外科の看護はとても新鮮で毎日が勉強です。これからも一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



以前この病院で働いていましたが、出産のため一度退職しました。またこの職場で働くことが出来ることを嬉しく思っています。



看護師になり最初の5年間は、整形外科に勤務していましたが、一昔前の経験です。浦島太郎状態ですので、これから覚えるつもりで頑張りますのでいろいろご指導下さい。



6月から4階病棟に勤務しています。生まれも育ちも内灘です。人見知りがあるので、かまってもらえると嬉しいです。仕事ではこれまで内科でしか経験がないため、整形外科はわからないことだらけです。病棟勤務も4年ぶりでまだ慣れず、覚えも悪いですが、がんばりますので、よろしくお願いします。



これまで病棟勤務もしてきましたが、クリニックでの勤務が長く、毎日の業務についていくのがやっとで毎日あたふたしています。よろしくお願いします。



今年の5月にきじま在宅介護センターに入社して半年が過ぎました。きじま在宅介護センターでホームヘルパー2級の資格も取得することができ、とても嬉しく思っています。まだまだ行き足りない所がありますが、一生懸命努力いたします。よろしくお願いします。



看護師となって6年目です。これまで産婦人科・内科・外科で働いてきました。整形外科は少しだけの経験ですので、日々勉強させて頂いています。分からぬことだらけなので、これからもご指導をよろしくお願いします。



5月から4階病棟で勤務しています。今まで耳鼻・眼・脳外・小児・認知症専門病院などで働いていましたが、整形外科で働くのは、初めてなので勉強させてもらいたいと思います。よろしくお願いします。



金沢生まれで現在、主人と小学生2人の子供と内灘に住んでいます。アラフォーの新人ですが1日でも早く仕事を覚えて、患者様、スタッフの方々に信頼されるように頑張りたいと思っていますので、よろしくお願いします。

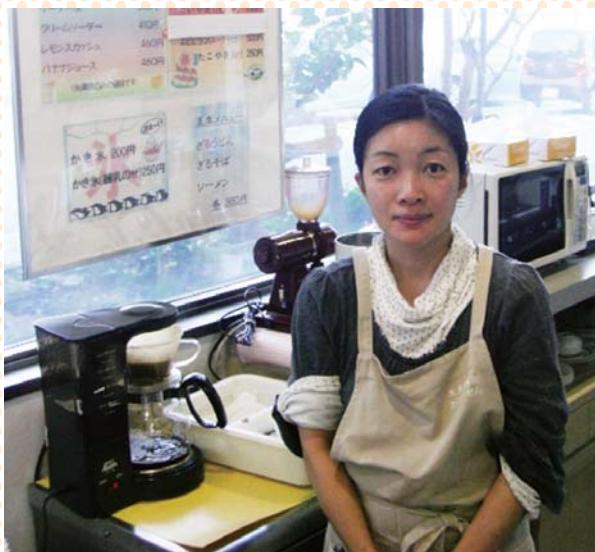


7月から木島病院の4階病棟で看護師として勤務しています。今まで心臓血管外科を主とした混合病棟で働いていました。まだ1ヶ月程しかたっておらず、皆様にご迷惑をおかけしていますが、早く慣れるように頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。



患者様やご家族からの身近な相談者としてお話を聞きしたり、困難事例を根気強く絡めた糸をほぐす様に問題解決のお手伝いをするのが、ソーシャルワーカーの仕事です。社会福祉士、精神保健福祉士として、福祉と精神保健の両面からサポートし、チームケアの一員として連携して仕事をしていきたいと思います。気軽に声をかけて下さい。よろしくお願いします。

職員リレー紹介



売店に勤務している本林一恵です。今年の夏の酷暑が嘘のように肌寒くなり、大変寒がりの私には、ちょっとつらい季節になってきました。売店では、寒い時期になると「ラーメン」や「あんかけうどん」が人気です。診察の後や時間の空いた時、待ち合わせなど、ちょっとコーヒーを一杯…と売店に寄って下さるお客様がほとんどです。入院生活に必要な物やお菓子等も置いています。「おいしかったよ」の一言が私達の励みにもなっています。

接骨院紹介

みなさんこんにちは！柔道整復師の中谷亮博です。

私は木島病院にて平成14年から6年間研修をさせていただきました。そして、いろいろな方々の御支援と御指導のもと、平成22年6月21日より家族4人で新装開院として新しいスタートをきることができました。

常に向上心・感謝・謙虚な姿勢を持ち、木島病院で得た貴重な経験を生かし、木島病院の様な「元気の出る」、「信頼のある」、「日々向上する」接骨院を目指して頑張っていきたいと思います。

中谷接骨院 中谷 亮博



編集後記



明けましておめでとうございます。寒い日が続いているが、体調を崩したりしていませんか。インフルエンザが流行しています。毎日のうがい・手洗いが大切です。しっかり行い予防に努めましょう。

また、路面も凍って滑りやすくなっています。転ばないよう気を付けて下さいね。今年も1年元気に頑張りましょう。次回「ちょっといい話64号」もお楽しみに。

新聞委員一同

木 島 病 院

TEL (076) 237-9200
FAX (076) 237-9202

〒920-0011 石川県金沢市松寺町子41番地1

きじま在宅介護センター

TEL (076) 237-7111
FAX (076) 237-1199

病院ホームページアドレス <http://www.kijima-hp.or.jp/>

健康増進施設
スポーツリハビリ きじま

TEL (076) 237-9200
FAX (076) 237-9202